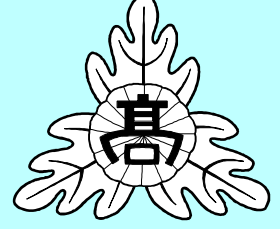


市来農芸 だより



第 173 号

平成 29 年 5 月 1 日
編集・発行
市来農芸高校広報係
いちき串木野市湊町 160
Tel (0996) 36-2341
発行責任者
校長 本村 信一

第 73 回入学式

〜雨にも負けず堂々とした姿〜

4月7日、第73回入学式が行われました。あいにくの雨のなかでしたが、初々しい制服姿の64名の新入生が、本校職員・生徒による手作りの花門をくぐり、本校生として迎えられました。会場には本校で育てた花々が飾られ、多くの来賓や保護者の列席のもと厳かな式となりました。



〈手作りの花門の前で〉

校長は式辞で、「先輩方は進路実現に向け、それ相応の努力や営みがありました。みなさんのこれからの



挑戦や努力、精進が夢をかなえます。まずはチャレンジしましょう。」と新入生を激励し、三つのお願いをし



ました。一つは義務入寮を通して基本的な生活習慣を身に付け、ルールを守る態度を養ってほしいということ

です。二つ目はよい友を作ってほしいということ。本校は県内58の中学校から生徒が集まっており、いろいろな地域のことを知り、切磋琢磨しながら一生の友情を育ててほしいと述べました。最後に、3年間を通して部活動や資格取得等に打ち込み、実力を高める挑戦をしてほしいと述べました。

新入生を代表して農業経営科の水元幹太さんは、「至誠・自立・敬愛の校訓の

義務入寮始まる

と、自分たちの夢や目標の実現に向けて、一生懸命努力することをここに誓います。」と力強く宣誓しました。

4月7日金曜日、新入生は入学式・LHRが終了した後双葉寮で昼食をとり、午後から入寮式に臨みました。1年間全員が規則正しい生活を送り社会に出るためのマナーや礼儀作法などを身につけていきます。多くのルールがあり慣れるまでは大変かもしれませんが多くの先輩方が通ってきた道ですので、妥協することなく自分を高めていきま



〈食事の様子〉

よう。他校の生徒には体験できないようなことを数多く経験し、日々成長することを期待します。



〈朝礼の様子〉

朝のラジオ体操に始まり、清掃、食事当番、入浴、日々の学習への取り組みなど決められた時間に則って生活しています。仲間と寝食を共にし、生涯にわたり、かけがえない友人に出会えるのも双葉寮のよいところ。寮生活で「今までの自分を変えていく」1年間になるようにがんばっていきましょう。

裏面では、新入生が義務入寮を始めるにあたって書いた作文を紹介いたします。



〈学習時間の様子〉

▼この寮生活はたくさんの人と共に過ごしていくので、たくさんの方を守っていかなくてはならないと思います。例えば、寮は共同生活をしていく場所なのに自己中心的なことばかりを考えるのはよくないと思います。なぜなら、そのような人が一人いるだけでみんなが振り回されるからです。そうならないように私は周りに気を配って生活していきたいと思います。簡単なことではないかもしれませんが、しっかりとやっていきたいです。

また、清潔であることも共同生活においては重要なことだと考えます。入浴をきちんとすること、制服や

体育服、実習服の洗濯など、やはり、周りに気を遣って生活しなければなりません。周りの人に不快な思いをさせないようにしたいです。

この一年間、つらく厳しい生活のなかで家に帰りたと思う日々が続くかもしれません。それでも決してあきらめず最後まで頑張っていきたいです。

(農業経営科・男子)

▼私は入寮するにあたり、一ヶ月ほど前から規則正しい生活をするようになりました。入寮した最初の日は緊張して眠れませんでした。しかし、二、三日経つうちに慣れてきてゆつくりと過ごすことができました。

私は家では朝ご飯を食べていませんでした。寮では三食がしっかりと準備されるので、朝食が食べられなかったらどうしようと思っていましたが、寮ではなぜか食べることができています。今までの生活リズムの悪さを痛感したので、これからはこのリズムを崩さないように自立した生活をしたしたいと思います。また、人のい

職員コラム

いとところを見つければ、みんなと仲良く過ごしたいです。

(生物工学科・男子)

「未知の自分」

うちには犬がいます。ウメといっています。柴犬、メス、4歳です。一日中留守番なので私が帰宅すると二本足で立ち尻尾を一生懸命振りながら出迎えてくれます。いつもうるさく吠えています。私にはキャンキャンと甘えた声を出します。つい、「散歩に行く？」と聞くとサンポという言葉と意味はしっかりとわかってるので、喜びのあまりジャンプし始めます。疲れていても散歩に連れて行くことになりました。

私は犬が大嫌いでした。小学校1年生の時、野良犬に追いかけて回されて以来、嫌いなよりずっと恐怖でした。そんな私でしたが、家族に根負けして飼うことになり、今ではウメは私にとって大切な存在です。

私が犬に愛情を抱くなんて、今まで生きてきた中で自分に対する一番の驚きと発見です。私の中にこんな潜在

的な自分がいたんだと思うと、わかっているようで実はよくわからないのが「自分」なのかなと思います。誰でも自分の知らない未知の自分、未知の領域を持っています。高校生の皆さんはもちろんですが、50歳になっても80歳になっても新しい自分を発見できるかもしれません。新年度が始まりましたね。どんなことに挑戦しますか。もしかしたら苦手なことやしたくないことも出てくるかもしれません。自分に対する固定観念や思い込みを

5月の主な行事

- 1日(月) 全校朝礼 服装容儀指導
- 9日(火) 地区春季体育大会
- 11日(木) 農業クラブ 校内意見発表会
- 12日(金) PTA総会
- 23日(火) ~26日(金) 中間考査
- 29日(月) 生徒総会
- 31日(水) 第1回農業技術検定


捨て、チャレンジしてみてください。新しい自分に出会い、人としての幅を広げるチャンスです。

(家庭科・田原 夏美)

5月の農芸市場

2, 9, 16, 23, 30日(火)

14時~

- 〈野菜〉キュウリ、ズッキーニ、
サラダ白菜 各袋 100円 
 - トマト 袋 200円
 - 〈卵〉 Lサイズ 220円 Mサイズ 200円
 - 〈加工品〉麦味噌 (1kg) 350円
豚味噌・ちりめん味噌(1缶)各 250円
ポメロジャム (1瓶) 250円
梅ドリンク (1缶) 100円
 - 〈花類〉花苗 各 50円 (農芸市場ではなく、ハウスにて販売します)
 - 〈果樹類〉サワーポメロ、デコポン(1kg)各 300円
- ☆数量により販売制限をすることもあります。
なお、生徒の販売実習ですので数人ずつ区切って店内に誘導させていただきます。ご了承ください。